

2009年

6月20日[土]・21日[日]

神田外語大学

6月20日[土] 口頭発表・ワークショップ

6月21日[日] 公開講演、ポスター発表、公開シンポジウム

6月21日[日]

会長就任講演・公開シンポジウム

(どなたでも聴講できます)

会長就任講演

10:10～11:30 4号館1階101教室

言語の構造制約と 叙述機能

影山太郎 (人間文化研究機構)

公開シンポジウム

13:30～16:00 4号館1階101教室

文の周縁部の 構造と日本語

発題—Luigi RIZZI (University of Siena)

井上和子 (神田外語大学名誉教授)

遠藤喜雄 (神田外語大学)

長谷川信子 (神田外語大学)

司会—長谷川信子 (神田外語大学)

日本語学

The Linguistic Society of Japan

第138回大会

6月20日[土]

口頭発表・ワークショップ

13:30～18:00 2号館1-3階/3号館2-3階

口頭発表

- 日本語軽動詞構文の多重主要部分分析—小林 ゆきの
- 日本語のいわゆる「代名詞一名詞」構造と(代)名詞句の内部構造について—猪熊 作巳
- 日本語におけるDegP投射—伊藤 祐輝
- On the phonological reduction and diffusion of the nominative case particle *No* in Old Japanese—KOBAYASHI Shigeyuki
- 指示詞由来の問投詞「あの(一)」「その(一)」について—小川 典子
- 日本語の度量句を伴う場所項—野村 純也
- 日本語の「～ていく/くる」と韓国語の「-어 가다/오다 -e kata/ota」の意味機能—韓 京娥
- 中国朝鮮語延吉方言の敬語—吳 春姫
- フィンランド語のA不定詞変格形の意味機能について—坂田 晴奈
- コリマ・ユカギール語の関係節における3種の分詞の用法—長崎 郁
- ラオ語ビエンチャン方言の声調のコンテクスト間変異—柳村 裕
- タイ語の機能語 *hây* の意味変化の方向性—高橋 清子
- モンゴル語の補助動詞《ab-》の意味について—スチンガルラ
- 現代ウイグル語の文法化助動詞にみる意図性の反映—山崎 雅人
- Sidaama (Sidamo) 語の「目的語」人称接尾辞によって表される文法関係—河内 一博
- オリア語における、二重他動詞構文と、他動詞の使役構文—山部 順治
- ヒンディー語・ウルドゥー語の *rakhnaa* (put/keep) による所有表現—今村 泰也
- 北バキスタン諸言語での名詞反響—吉岡 乾
- ギリシア語の方言分岐と音変化との間の相対年代—南本 徹
- リトアニア語におけるn-語幹名詞の語末音調について—山崎 瑤子
- ノルド諸語から見たストレスアクセント—三村 竜之
- 三宅島坪田方言の名詞アクセント—堀田 浩司
- 大阪方言外来語のアクセントと式について—田中 真一
- 南琉球八重山波照間方言における格標識と語順—麻生 玲子
- 南琉球宮古伊良部島方言における認識モダリティとm語尾終止形について—下地 理則
- Code switching in a Japanese-Chinese bilingual infant: A study on language dominance—MENG Hairong ほか
- 英語イマージョンプログラムにおける日本語を母語とする幼児による日本語の名詞複合語の理解—江村 健介 ほか
- Pre- and post-head phrasal parsing of canonical and scrambled Japanese active sentences measured by the eye-tracking method—TAMAOKA Katsuo ほか
- ガ格三連続文の処理に有生性が及ぼす影響について—坂本 勉 ほか
- 埋め込み構造の処理への右尾状核頭の関与—太田 真理 ほか
- 日本語二重目的語文の脳内処理における基本語順の効果—犬伏 知生 ほか
- 再解析は最後の手段か?—金丸 一郎 ほか
- NPとEventを分配する量化表現 *dou* (都)—王 慶
- Negative Bias Nominative の意味解釈—田中 拓郎
- 「しか」の意味及び否定との共起理由—小淵 Philip 麻菜
- 二重目的語構文とフェイズ単位での数量詞作用域の決定—三村 仁彦
- 長距離および逆行束縛について—柴田 義行
- 認識的モダリティの制御原理 (the ECP) の本質について—秋庭 大悟

ワークショップ

- 古代日本語の形態統語論的变化
ジョン・ホイットマン/柳田 優子/西山 國雄
- 日韓語の文末形式の対照研究の新展開
堀江 薫/金 廷珉/文 彰鶴/平 香織/塚本 秀樹/生越 直樹
- 概念構造と他領域との接点
岩本 遠徳/井本 亮/上原 由美子/岩田 彩志

6月21日[日]

ポスター発表

11:30～13:00 4号館2階

- 提示動詞の構文パターンと文法化—澤田 淳
- no sooner/hardly/scarcely~than/when/before 構文の種類と意味機能—鈴木 大介
- BCCWJコーパスを用いた引用「ト」構文の分析—藤井 聖子
- 統語ブラッキングを用いた、主格の「が、の交替」を許容する文の産出における助詞「が」、「の」の出現頻度の調査—藤原 崇
- 幼児の述部前置型単一項文の理解に及ぼす作動記憶容量の影響—水本 豪



会場

神田外語大学 (千葉市美浜区)

最寄り駅: JR京葉線「海浜幕張」

JR総武線「幕張」「幕張本郷」

京成電鉄「京成幕張」「京成幕張本郷」

※会場へのアクセス方法は、神田外語大学ウェブサイトをご覧ください。

<http://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/access/>

詳細は日本語学会ホームページへ

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/ljsj2/>